

し の の め



〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail :kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

平成 28(2016)年
丙申(ひのえさる)

長野県総合教育センターは、教職員のみなさんが参加しやすく、共有・活用できる研修を進めます。本年もよろしくお願い申し上げます。

目 次

「校内研修支援の広場」	1
「センター研究発表会」お知らせ	2
教科教育部より	
⑦ねえ、学力って何？教えて（図工・美術）	3
情報・産業教育部より	
第 12 回生徒研究発表会の報告	4

“校内研修支援の広場” (その3)

「学力向上につながる家庭学習」

本年度に実施した、家庭学習にかかわる校内研修支援を紹介します。

研修の形態「水曜日の放課後、1 時間程度で全職員対象に」、「家庭学習を担当している職員のみを対象に」という依頼が多くありました。

研修の内容家庭学習にかかわる県内外の学校の取組の紹介、自校の家庭学習の内容を振り返ったり改善の方向を考えたりするワークショップなどを行いました。

【参加者アンケートより】

- ・「まずは全職員が共通認識をもったうえで、学年で足並みをそろえ、子どもの実態をふまえて家庭学習の進め方を考え、実践していきたいと思います。」
- ・「家庭学習について考える研修でしたが、自分の普段の授業のあり方について考えるよい機会になりました。」

毎日出している家庭学習を、子どもたちの学力向上につながるように改善したい、と熱心に研修に参加する姿が見られました。



研修で提示した資料です。宿題は9割の児童がやっていると答えています。復習は？予習は？

平成28年2月19日(金)開催

「センター研究発表会」参加受付中!!

申込み締切りは平成28年2月12日(金)です。



講演会 10:00~11:50

「産業とイノベーション」

講師：花岡 清二氏

セイコーエプソン株式会社 相談役
長野県高等学校スーパーバイザー
(イノベーション分野)

※トークセッションも行います

発表会の内容の詳細については、近日中に各学校宛て送付の、「センター研究発表会 第2次案内」をご覧ください。

小・中・高・特別支援学校の教職員、教育関係機関等の職員の皆様、ぜひご参加ください。



分散会①13:00~14:20 分散会②14:40~16:00
各プロジェクトの研究発表にもご期待ください!!

分散会 1 (13:00~14:20)

<p>A 『次世代型能力の育成に向けて』 ～グローバル人材育成とキャリア教育の推進～</p> <p>キャリア教育・グローバル人材育成の特徴的な取組を紹介！次世代型能力の育成について共に考えよう。</p>	<p>B 『今日からできる不登校への対応』</p> <p>作成した「不登校への対応の手引き」の解説とともに、今日からできる不登校への対応策を提案します。</p>	<p>C 『学力向上につながる家庭学習とは』</p> <p>「家庭学習の改善は何を？」 「他の学校は何を？」と 思っている先生方、学力向上につながる家庭学習を考えよう。</p>
--	---	---

休憩(20分)

分散会 2 (14:40~16:00)

<p>D 『「特別の教科 道徳」へのアプローチ』 ～学習指導要領の一部改正をうけて～</p> <p>「今までと何が違うの?」。特別教科化される道徳について理解を深め、研究協力校の実践から学びます。</p>	<p>E 『頭をアクティブにする協働的な学習モデルの提案』</p> <p>「どんな学び、どんな授業?」国の動向から、頭をアクティブにする協働的な学習モデルの提案から考えよう。</p>	<p>F 『主体的な学びにつなげるICT利活用』</p> <p>「分かる授業」を目指し、「ここぞ!」という場面で、今すぐできるICTの活用をはじめませんか。</p>
---	--	---

連絡・アンケート記入

ねえ、学力って何？教えて！⑦

子どもたちはつくることは大好きで楽しんでくれるのですが、子どもたちに力が付いているかって考えると不安なんです。



トモニ先生

活動もしているし、作品も出来上がるけれど、私も不安だわ。



ミガコ先生

作品の作り方を教え込むということではないと思うのですが、かといって自由につくっていればいいというわけでもないですよね。図工・美術でつける力って何か、と考えるとよくわからなくなってしまって…。

図工・美術編



私は、子どもが「いいこと考えた！」とつぶやく授業にしたいと思ってるわ。そんなことでも参考になる？

「いいこと考えた！」か…。子ども自身が、表現したいことを思い付いたり、ひらめいたりしたってことですよ。主体的に活動をしているからこそ生まれる言葉ですね。



つなぐ先生

そうですね。図工・美術では、教え込むのもただ自由につくらせるのでもなく、子どもが課題を見つけ解決していく主体的な活動であることが大切です。そうするためには、子ども自身が表したいことを思い付いて、形や色、材料などを考え（発想や構想の能力）、その表したいことへ向けて表現方法を工夫する（創造的な技能）、また形や色、材料や表し方の違いなどを捉え、よさや美しさを感じ取る（鑑賞の能力）ことを意識した授業を行うことが必要なのです。



なるほど。ただ教え込んだり、自由に描かせたりするのではなく、つける力を明確にして授業づくりをしていくことが大切なのですね。ミガコ先生の「いいこと考えた！」とつぶやく授業は、発想や構想の能力を育てているといえそうですね。僕もそんな授業をしたいなあ。

方法を教え込み、教師の思うような作品づくりをさせてしまった時にも、子どもが活動し、作品が完成することで、力が付いたと思ってしてしまうことがあります。しかし、図工・美術で大事なものは、作品の作り方の指導ではなく、感性や想像力等を豊かに働かせて、思考・判断し表現したり鑑賞したりするなどの資質や能力を育成することです。ですからこの時間はどんなことを思い付いてほしいのか、どのように考えてほしいのか、どうやって工夫をしてほしいのかを子どもの姿で具体的に考えてみることで、授業改善の方向が見えてきます。

情報・産業教育部より

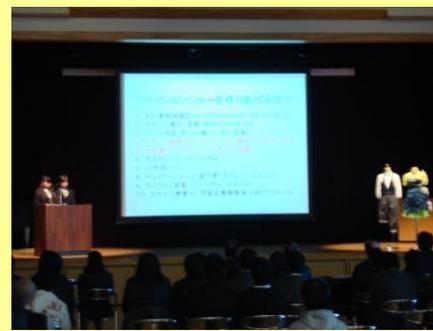
12月12日(土)実施 「第12回 生徒研究発表会」 ご来場ありがとうございました

県下の専門高校・総合学科高校の生徒、関係者214名の皆様にご来場いただきました。ステージ発表では、農業・工業・商業・家庭の各分野で14団体が学習成果を発表し、交流会では22団体が作品展示、実演、販売実習を行いました。

須坂園芸・須坂創成 長野工業
上田千曲 佐久平総合技術
諏訪実業 駒ヶ根工業 蘇南

ステージ発表

飯田OIDE長姫 木曾青峰
松本工業 南安曇農業
池田工業 エクセラン



長野工業 更級農業
辰野 上伊那農業
飯田OIDE長姫
蘇南 穂高商業 池田工業

作品展示・実演・販売

諏訪実業 岡谷工業
駒ヶ根工業 下伊那農業
塩尻志学館 松本工業
松商学園 エクセラン



参加者・見学者のアンケートより

- 他校の活動を知ることができ、とても興味をもちました。私たちのことも他の学校に伝えることができ、とても良かったと思います。
- 各学科や地域の違いによる興味・問題点・着眼点など、多様な方向からの発表内容で、楽しめたと同時に勉強になりました。
- 高校生の能力・可能性を感じさせていただき、たいへん感動しました。
- 内容の濃い発表会だったと感じています。高校生の活躍を是非、もっと多くの方々に見に来て頂けると良いと思います。